

[1133304/404/504]

装飾用硫酸銅光沢剤『BS707』

1. 『BSタイプ』光沢剤の特徴

- (1) めっきの析出速度が早く、幅広い電流密度領域に亘り、すっきりした鏡面光沢が得られます。
- (2) 優れたレベリング能を有し、浴温及び塩素に対する許容幅が広く、取扱いが容易です。
- (3) 安定性に優れ、ピット発生の抑制力が優れています。
- (4) めっき寿命が長く、管理し易く、経済的です。
- (5) 不純物に対して、幅広い許容力を持っています。

2. 適用範囲

プラスチック素材及び金属素材上の装飾めっき。

3. めっき液組成及び使用条件

成分及び項目	範囲	標準
硫酸銅 (CuSO ₄ ·5H ₂ O)	160 ~ 220 g/L	180 g/L
98%硫酸 (H ₂ SO ₄) d≒1.84	50 ~ 80 g/L (27.2 ~ 43.5 ml/L)	65 g/L (35.3ml/L)
塩素 (Cl) (35% HCl d≒1.18)	45 ~ 90 mg/L (0.109 ~ 0.218 ml/L)	60 mg/L (0.145ml/L)
BS707-M(建浴剤)	4~6 ml/L	5.0 ml/L
BS707-A(レベリング剤)	0.4~0.6 ml/L	0.5 ml/L
BS707-B(光沢剤)	0~0.2 ml/L	0.1 ml/L
めっき浴温度	22~35 °C	25 °C
陰極電流密度	1~8 A/dm ²	4 A/dm ²
陽極電流密度	0.5~2.5 A/dm ²	2 A/dm ² 以下
陽極(アノード)	含磷銅(磷 0.03~0.06%)	
攪拌	均一な空気攪拌	
濾過	連続循環濾過	

4. 補給量

添加剤	標準的補給量(補給量範囲)	補給方法
BS707-A(レベリング剤)	50(40~60) mL/KAH	定期的に添加
BS707-B(光沢剤)	50(40~60) mL/KAH	定期的に添加
BS707-M(建浴剤)	30(20~40) mL/KAH	状況に応じて添加

その他

作業温度や作業条件により光沢剤の消耗バランス及び消耗量が変動しますので、現場に適した補給量及び補給バランスを確認して使用してください。

株式会社 金属化工技術研究所

〒131-0043.墨田区立花 4-28-22. TEL03-3617-4600.FAX03-3617-4688

東京営業所：TEL03-3617-4602 大坂営業所：TEL06-6783-3449 名古屋営業所：TEL052-902-3810